

正しい信仰のすすめ ④

日蓮大聖人の教えは

心の支え

——心の悩みを抱えている人へ——

日蓮大聖人御金言

わざはひも転じて幸ひとなるべし。あひかま
へて御信心を出だし此の御本尊に祈念せしめ
給へ。何事か成就せざるべき。

（『経王殿御返事』御書六八五六）

どのような災いも幸い
に変わるのである。心
して強盛にこの御本尊
に祈念していきなさい。
何事も成就しないわけ
がない。必ず叶うので
ある。

大日蓮出版

[1] H23.2

www.nichirenshoshu.or.jp

日蓮正宗
NICHIREN SHOSHU

現

代社会が抱える 心の問題

変化の激しい現代社会で私たちは、多くのストレスを感じながら生きています。周囲の環境や対人関係での悩み、健康の不安など、心の負担が大きくなるにつれ、やがて心の病気にかかってしまいます。

心の病気は、うつ病などの精神疾患を引き起こし、幼児虐待、いじめ、引きこもりなどの原因となり、自殺者が毎年3万人を越えることも、現代社会が抱える大きな問題です。

信

仰の実践

こうした心の問題を解決しようと、社会や個人においても様々な取り組みがなされていますが、有効な解決策は見いだされていません。

日蓮大聖人の仏法は、心の問題を根本から解決し、苦悩が渦巻く世の中を生き抜く勇気と希望を与えてくれます。

心が折れそうになったとき、また生きることが苦しくなったとき、大聖人の仏法がどれほど心の支えとなり、勇気が湧き力強く立ち上げられるか、今こそ信仰の重要性を認識するときです。

苦

しみから救われる道

大聖人は、悩み苦しむ人々に対し、

「大風ふき候へどもつよきすけをかひぬればたうれず。(中略) 甲斐無き者なれども、たすくる者強ければたうれず」(『三三蔵祈雨事』御書873号)と示されています。この御文は、人生において嵐のような苦難が押し寄せてこようとも、心に強い支えがあれば決して倒れることはない、との意味です。

大聖人の顕された御本尊の功德は絶大です。

もし、あなたがまだ一人で悩んでいるとしたら、ぜひ日蓮正宗寺院に足を運んでください。そこには、あなたを必ず救う真実の仏法があります。